

# 海神会について

## 海神会の主な活動内容

- 同窓会名簿の管理(約13,000名)
- 同窓会誌“海神会だより”の発行(毎年2月末発行)
- 海洋政策科学部の年間行事・キャンパス内の環境整備等に支援(オープンキャンパス、ホームカミングデー)
- 深江キャンパス拠点のクラブ活動支援
- 理工系就職ガイダンス (共催:工学部、農学部、理学部、海事科学部(海洋政策科学部))
- 海神会賞の贈呈
- 記念クラス会開催支援
- 卒業式・修了式 記念品贈呈

## 深江の歴史

## 海神会の歴史

海神会が協賛している学部主催の行事等

船舶実習、課外活動、就職等

# 深江の歴史門柱群

1917年～1920年

1920年～1945年

1952年～2004年



# 神戸商船大学創立(1952年)

戦後日本の講和独立、経済自立発展のため海運界の急速な整備拡充が要望され、神戸商船大学が1952年(昭和27年)に由緒ある伝統の地、深江に新制大学として発足。

# 深江キャンパスの沿革

1952年 神戸商船大学が創立

(航海学科60名, 機関学科60名定員120名)

1962年 定員増加(航海学科80名, 機関学科80名定員160名)

1972年 新たに原子動力学科が開設された  
(40名 定員200名)

2003年 神戸大学と統合 海事科学部が発足

2004年 海事科学部 1期生入学(通期53期生)

2021年 海洋政策科学部1期生入学(通期70期生)

## 統合直後に設立した同窓会「海神会」

- 2003年・平成15年10月1日 神戸商船大学が神戸大学と統合し神戸大学海事科学部として発足
- 2004年・平成16年2月28日 海事科学部同窓会の設立総会開催し、承認を得る
- 2007年・平成19年5月26日 海事科学部同窓会を「海神会」と命名
- 2021年・令和3年4月1日 新学部発足に伴い 海洋政策科学部同窓会「海神会」と名称変更

# 1995年阪神淡路大震災発生直後から人命救助に活躍 —白鷗寮の寮生—

## CITIZEN OF THE YEAR (1995) 受賞

阪神淡路大震災発生から20分後、寮生250人が人命救助に出動

### 神戸商船大学「白鷗寮 (はくおうりょう) 自治会」

神戸市救助活動参加寮生 約250人。

国立神戸商船大学白鷗寮自治会代表: 有田 俊晃さん

#### 受賞概要

#### 地震発生直後に自治会が寮生を招集、 12時間にわたり神戸の街で救助作業に献身

1月17日の阪神大震災当日、神戸市東灘区にある同学生寮自治会は、寮生全員に号令をかけ、実習で使う安全靴や軍手に身を固めた寮生約250人が懐中電灯を手に、近くの街に出動したのは激震から約20分後。2・3人ひと組の人海作戦で崩れたガレキの中から住民を救出、マイカーを持つ学生が病院に運び込むという作業を12時間にわたって継続した結果、作業範囲は半径2キロ、一命を助けられた人は100人にも及んだ。

[https://www.citizen.co.jp/coy/archive/1995\\_03.html](https://www.citizen.co.jp/coy/archive/1995_03.html)

# 1995年阪神淡路大震災慰霊碑



体育館の南側



# 海神会が協賛している学部主催 の行事

入学式・卒業/修了式（4月、9月、3月）

深江祭 **“学部生実行委員会は活動中止中”**

オープンキャンパス

ホームカミングデイ



# 深江祭（学部祭） 六甲祭、等



# 8月「オープンキャンパス2019」

練習船“深江丸”  
による体験航海



# 9月乗船実習科修了式



# 10月第15回神戸大学ホームカミングデイ (2022年10月30日)

## 新型コロナ感染の感染状況を鑑み、オンラインでの実施となりました

卒業生、教員と学生合わせて50名の参加を頂きました。その会場の様子



阿部学部長



記念講演者:ロバート・D・エルドリッチ氏



研究発表:武田先生



会場の様子

# 3月卒業式・研究科修了式



# 深江キャンパスのクラブ&サークル紹介

神戸大学には、文化系31/体育系50/その他25と多数あります。以下は海神会が支援している活気あふれクラブ活動の様子。是非 TRY! TRY!



男子端艇部



オフショアセーリング部



トライアスロン部



カヌー部



茶道部

女子カッター部(休部)



弓道部同好会

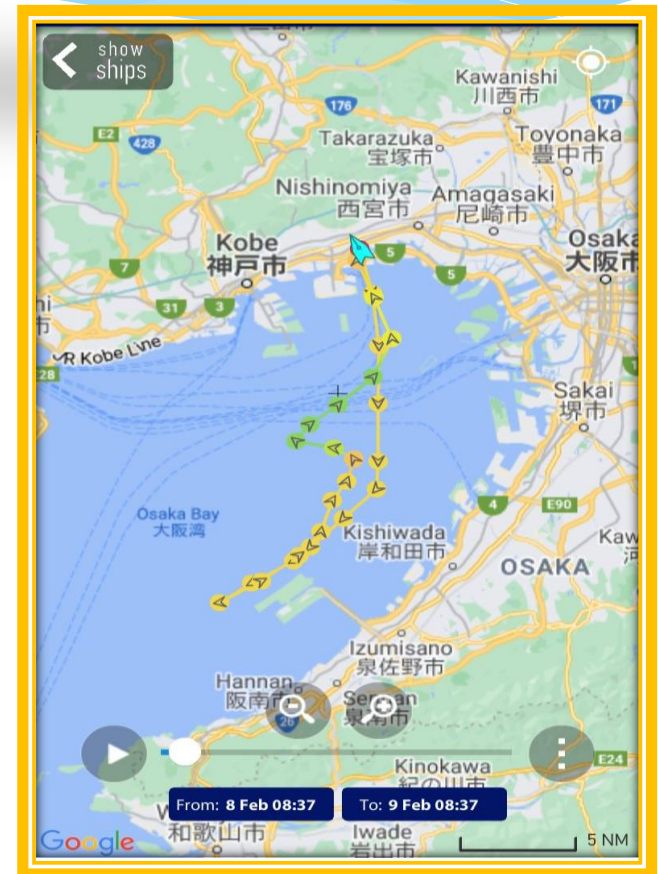


水泳部



ラグビー部

# 深江丸実習





# 海事科学部卒業生の進路

神戸大学海事科学部

入学



学部生  
(4年間)

進学



就職



実習科  
6ヶ月

大学院生  
(2年間)

大学院進学

70~80名

就職(実習科含)

約120名

海技士となるには、海技教育機構航海訓練部の練習船において、学部(2回生~4回生)の6ヶ月に加え、乗船実習科へ進学し、6ヶ月の乗船履歴が必要です。



一般企業等約80名

船社関係約40名

# 2020年度会社説明会

新型コロナウイルス感染症予防の為、2021年3月3日～5日に深江キャンパスで就職会社説明会が対面とオンラインで開催され、参加企業150社、学生の参加は250名程度でした。(主催: 海事科学部)

説明会を待つ学生達



対面による就職説明会の様子



- 海軍科学とは
- 海軍科学部
- 海事科学研究科
- 教員一覧
- 研究活動
- 入学案内
- キャンパスライフ
- 求人・就職
- 国際交流
- 関連リンク

## マリンエンジニアリング学科

要素技術とプラントの全体という「部分と全体」が見渡せる総合エンジニアを育成  
機械工学と電気・電子工学、環境科学をバランスよく学びます。  
大型船舶の海事技術者を養成する科目を包含する「機関マネジメントコース」と熱・材料・流体・環境に関わる要素技術の学理を学ぶ「メカトロニクスコース」の2コースを開設。広い範囲の工学・情報科学を学んだ上で、専門的な研究テーマに取り組んでいます。



メンテナンスのため、以下の期間当サイトを閲覧していただくことができません。ご了承ください。  
2019年3月7日(木) 13時00分～16時30分

- NEWS >>
- 2019.02.28 2019年度「基礎ゼミ」の配属について【追加募集 配属結果発表】
  - 2019.02.26 橋本博公准教授が国際海事機関（IMO）のSDC小委員会に日本代表団として出席しました
  - 2019.02.22 「第4回海事科学国際シンポジウム」を開催しました
  - 2019.02.21 浅岡 聡 助教が平成30年度優秀若手研究者賞・学長賞を受賞しました
  - 2019.02.18 学生連絡板（部内限定）に平成30年度3月期特別研究発表会のプログラムと要旨を掲載しました(2月20日、21日)(掲載期間は終了しました)
  - 2019.02.14 合同会社説明会を開催します（3月4日）
  - 2019.02.12 学生連絡板（部内限定）に平成30年度海洋安全システム科学コース博士課程前期課程学位論文発表会（2月18日）発表要旨を掲載しました(掲載期間は終了しました)
  - 2019.02.08 日本学術振興会特別研究員説明会を開催します（3月18日）
  - 2019.02.08 学生連絡板（部内限定）に平成30年度マリンエンジニアリング講座／領域 博士課程前期課程学位論文発表会（2月15日）プログラム、要旨を掲載しました(掲載期間は終了しました)
  - 2019.02.08 2019年度「基礎ゼミ」の配属について【配属決定と追加募集】
  - 2019.02.05 山下和雄准教授 最終講義のご案内（3月26日）
  - 2019.02.01 平成30年度 海事科学部学位記授与式及び大学院海事科学研究科博士課程前期課程学位記授与式を開催します(3月26日)
- ニュース一覧

TOPICS

- 2019年度「基礎ゼミ」の配属について
- 創基100周年記念事業募金
- 現在、教員の募集はありません
- 進路状況（2017(平成29)年度以前）
- 附属練習船等利用申請
- 地球は70%が海だ。動画で見る神戸大学海事科学部・研究科
- KOBEC
- 附属練習船等利用申請

PageTop

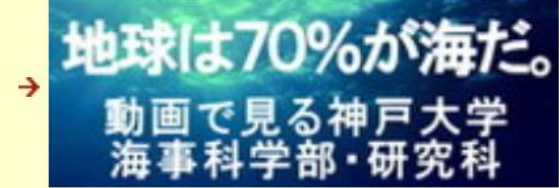
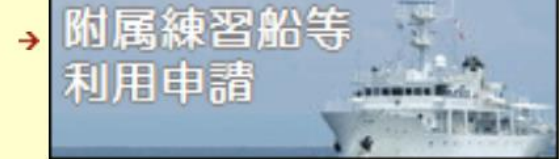
# 就職実績はココに掲載中！

→ 2019年度「基礎ゼミ」の配属について



→ 現在、教員の募集はありません

→ 進路状況（2017(平成29)年度以前）



# 海運に関わる企業

海運会社(日本郵船、商船三井、川崎汽船、飯野海運等)

本船代理店 → 税関、入管入出航手続き

荷主(商社・メーカー)大手6商社(三菱商事 三井物産 伊藤忠商事 住友商事 双日 豊田通商)

船用品取扱業者(食糧 燃料 潤滑油等)

損保会社(マリンに関する保険)

港湾荷役会社(上組 三菱倉庫 住友倉庫 三井倉庫 日本通運 辰己商会等)

物流会社(通関業含む)→税関輸出入手続き 保管 配送

貨物検査会社(日本海事検定協会 新日本検定協会等)

造船所 (三菱重工 川崎重工 今治造船等)

主機メーカー(メインエンジン)

補機メーカー(発電機、ポンプ、ボイラー等)

航海計器メーカー(GPS、ジャイロ、レーダー等)

システム開発会社

# 海神会からのお願い

入学生は、全て会員です。

(学生会員は、卒業後正会員となります。)

海神会の活動を末永く維持し、発展させる為、  
会費の納入にご協力お願いいたします。

海洋政策科学部をこれからも  
支援致します。

2022年3月

制作：海神会